

甲府商工会議所早期景気観測システム

調査結果概要報告(6・7月)

- ・調査期間 平成22年7月12日から7月30日
- ・調査対象 当所会員事業所 189社
回収数 129社 68.3%
- ・調査項目 6・7月の業況・売上・採算等についての状況
(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30%－10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がりの意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転)－(悪化)
売 上 :(増加)－(減少) 仕入単価 :(下落)－(上昇)
従業員 :(不足)－(過剰)

6・7月期のポイント

2期ぶりの業況DI改善も、一部業種によっては改善ペースが鈍化。

6・7月の状況を見ると、全産業合計の業況DIは前期(4・5月期)水準(▲38.8ポイント)から1.6ポイント改善の▲37.2ポイント(前年同期比32.0ポイント改善)となり、売上DIは▲19.4ポイントで前期に比べて20.2ポイント改善(前年同期比46.8ポイント改善)、採算DIは▲27.1ポイントで前期に比べて13.9ポイント改善(前年同期比33.1ポイント改善)でいずれのDIも2期ぶりの改善となり、仕入単価DIでは、▲10.1ポイントで前期に比べて25.0ポイント改善(前年同期比8.6ポイント悪化)で、3期ぶりの改善となった。

また、全産業合計の業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来97期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来95期連続となっている。

産業別に見ると、

製造業の業況DIは、▲32.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が13.0ポイント悪化しているものの、前年同期と比較するとマイナス幅が33.3ポイント改善した。業種別でみると食品は▲27.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が38.4ポイント悪化しているものの、前年同期と比較すると32.7ポイント改善である。工業製品は16.7ポイントで前期と比較すると4.2ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が83.4ポイントと大幅に改善している。宝飾は▲44.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が17.1ポイント悪化しているものの、前年同期と比較すると37.4ポイント改善している。工業製品からは、2010年2月頃から明るい兆しが見え始めたが先行きは不透明との声や、4月～6月累計の受注実績は数量、金額ベースとも前年対比で高水準な状況であるが、6月の伸びは鈍化傾向にあり先行きは不透明との声が聞かれる。

建設業の業況DIは、▲33.3ポイントで前期と比較すると、マイナス幅が32.2ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が50.7ポイント改善している。業種別でみると建築は▲25.0ポイントで前期と比較すると30.6ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が41.7ポイント改善している。また、土木は0.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が100ポイントと大幅に改善している。鉄鋼では▲50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が42.9ポイント改善で、前年同期と比較しても42.3ポイント改善している。建設業全体で業況DIは改善されたが、鉄鋼からは、公共工事の耐震工事があり、工事量があるものの、鉄鉱石・石炭等の原料高騰による値上げを懸念する声が聞かれる。

小売業の業況DIは、▲48.4ポイントで前期と比較するとマイナス幅が18.4ポイント悪化しているものの、前年同期と比較すると16.3ポイント改善している。業種別では、大型店は0.0ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較するとマイナス幅が25.0ポイント改善している。食品は▲50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10.0ポイント悪化しているものの、前年同期と比較すると12.5ポイント改善している。事務用品は▲33.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.7ポイント改善で、前年同期と比較しても50.0ポイント改善している。

卸売業の業況DIは、▲25.0ポイントで前期に比べマイナス幅が22.4ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が32.9ポイント改善している。業種別では、食品は▲42.9ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較すると9.6ポイント悪化している。その他は0.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が42.9ポイント改善で、前年同期と比較しても85.7ポイント改善している。その他からは、仕入単価上昇による売上高増のため経常利益ベースが厳しい状況が続いているとの声や海外(中国)輸入品の単価上昇を懸念する声が聞かれる。

サービス業の業況DIは、▲45.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が5.0ポイント悪化しているものの、前年同期と比較するとマイナス幅が30.0ポイント改善している。業種別にみると、ホテル・旅館は▲50.0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が12.5ポイント悪化しているものの、前年同期と比較すると21.4ポイント改善している。観光は▲12.5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が16.1ポイント改善で、前年同期と比較しても58.9ポイント改善している。飲食では▲83.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が23.3ポイント悪化で、前年同期と比較すると同水準である。旅館・ホテル観光からは昨年は新型インフルエンザの影響があったが、今年は売上、採算ともに対前年比は好転しているとの声が聞かれる。観光からは雨の日が多かったため観光地に客足が少なかったが、夏休みに入り急に暑くなり、各地でイベントが増えてきて、個人客が動き始めているとの声が聞かれる。飲食からは金融貸出しが厳しく、いつになっても良い状況にならないとの声が聞かれる。

全産業合計の業況DIの向こう3ヶ月の先行き見通しは▲20.9ポイントと前期(4・5月期)の▲32.8ポイントに比べ、マイナス幅が11.9ポイント改善で2期ぶりの改善となり、仕入単価DIも3期ぶりの改善となったが、依然として原材料価格の上昇による先行きの不透明さに不安を感じるとの声が聞かれる。

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振

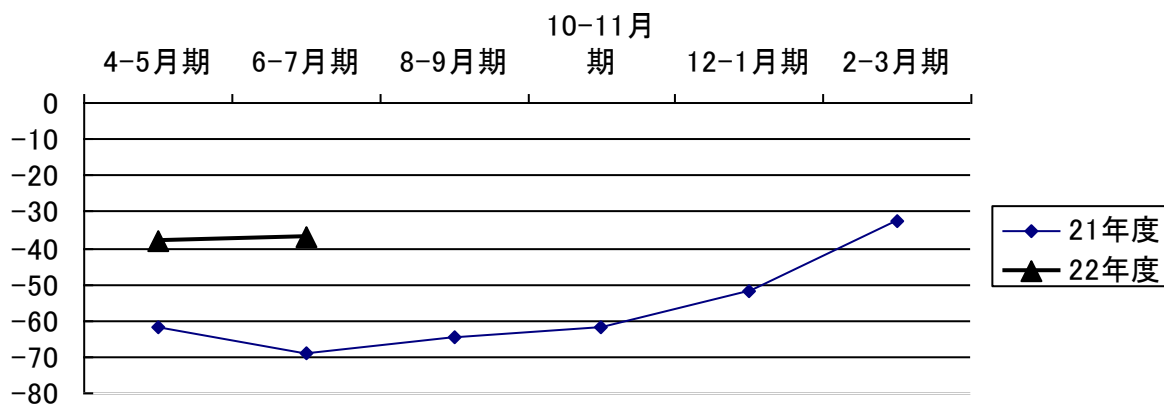
(50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲ 25 ≤ DI < 0) (DI < ▲ 25)

★ 6・7月期 ★

	全 産 業		製 造 業		卸 売 業		建 設 業		小 売 業		サ ー ビ ス 業	
	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し	今 期	先 見 通 行 し
業況	▲37.2	▲20.9	▲32.4	▲8.8	▲25.0	▲25.0	▲33.3	▲16.7	▲48.4	▲41.9	▲45.0	▲10.0
売上	▲19.4	▲14.0	▲11.8	▲14.7	▲5.0	▲25.0	▲16.7	▲4.2	▲45.2	▲19.4	▲10.0	▲5.0
採算	▲27.1	▲19.4	▲17.6	▲8.8	▲5.0	▲25.0	▲33.3	▲25.0	▲48.4	▲32.3	▲25.0	▲5.0
仕入単価	▲10.1	▲11.6	▲14.7	▲14.7	0.0	▲10.0	▲20.8	▲12.5	3.2	▲6.5	▲20.0	▲15.0
従業員	▲3.1	▲3.1	▲5.9	▲8.8	▲5.0	0.0	▲8.3	▲8.3	3.2	3.2	0.0	0.0
金融の貸出し	▲5.4	▲5.4	▲5.9	▲5.9	5.0	5.0	▲12.5	▲12.5	3.2	3.2	▲20.0	▲20.0

★ 業況DIの推移(前年同期比) ★

	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
業況(21年度)	-61.7	-69.2	-64.3	-61.7	-51.6	-32.3
業況(22年度)	-38.3	-37.2				



景況天気図



とくに好調 好調 まあまあ 不振 きわめて不振
 (50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲ 25 ≤ DI < 0) (DI < ▲ 25)

★製造業★

	製造業		食品		家具		工業製品		宝飾		繊維	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	今期	先見通行し	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲32.4	▲8.8	▲27.3	▲9.1	▲75.0	▲50.0	16.7	0.0	▲44.4	▲11.1	▲50.0	25.0
売上	▲11.8	▲14.7	▲9.1	▲9.1	▲50.0	▲50.0	50.0	0.0	▲33.3	▲22.2	▲25.0	0.0
採算	▲17.6	▲8.8	9.1	0.0	▲50.0	▲75.0	16.7	16.7	▲44.4	▲22.2	▲50.0	25.0
仕入単価	▲14.7	▲14.7	▲18.2	▲18.2	25.0	0.0	▲16.7	0.0	▲22.2	▲33.3	▲25.0	0.0
従業員	▲5.9	▲8.8	▲36.4	▲9.1	0.0	0.0	33.3	0.0	11.1	0.0	▲25.0	▲50.0
金融の貸出し	▲5.9	▲5.9	9.1	0.0	▲25.0	▲25.0	0.0	0.0	▲22.2	▲11.1	0.0	0.0

★建設業★

	建設業		建築		土木		鉄鋼	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲33.3	▲16.7	▲25.0	0.0	0.0	0.0	▲50.0	▲33.3
売上	▲16.7	▲4.2	0.0	12.5	50.0	25.0	▲50.0	▲25.0
採算	▲33.3	▲25.0	▲25.0	▲12.5	0.0	0.0	▲50.0	▲41.7
仕入単価	▲20.8	▲12.5	0.0	▲12.5	▲25.0	0.0	▲33.3	▲16.7
従業員	▲8.3	▲8.3	0.0	12.5	▲25.0	▲25.0	▲8.3	▲16.7
金融の貸出し	▲12.5	▲12.5	▲12.5	▲12.5	25.0	25.0	▲25.0	▲25.0

景況天気図



とくに好調 好調 まあまあ 不振 きわめて不振
 (50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲25 ≤ DI < 0) (DI < ▲25)

★小売業★

	小売業		大型店		食品		事務用品		日用品・趣味		家電	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲48.4	▲41.9	0.0	0.0	▲50.0	▲50.0	▲33.3	▲33.3	▲58.3	▲41.7	▲75.0	▲75.0
売上	▲45.2	▲19.4	0.0	33.3	▲50.0	▲50.0	▲16.7	▲16.7	▲58.3	▲25.0	▲75.0	0.0
採算	▲48.4	▲32.3	0.0	0.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲50.0	▲25.0	▲75.0	▲25.0
仕入単価	3.2	▲6.5	0.0	0.0	33.3	16.7	▲16.7	▲16.7	8.3	▲16.7	▲25.0	0.0
従業員	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0
金融の貸出し	3.2	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0

★卸売業★

	卸売業		食品		繊維		その他	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲25.0	▲25.0	▲42.9	▲28.6	▲40.0	▲20.0	0.0	▲25.0
売上	▲5.0	▲25.0	▲57.1	0.0	▲20.0	▲40.0	50.0	▲37.5
採算	▲5.0	▲25.0	▲28.6	▲42.9	0.0	▲20.0	12.5	▲12.5
仕入単価	0.0	▲10.0	0.0	▲14.3	0.0	▲20.0	0.0	0.0
従業員	▲5.0	0.0	▲28.6	▲14.3	20.0	20.0	0.0	0.0
金融の貸出し	5.0	5.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲25 ≤ DI < 0) (DI < ▲25)

★サービス業★

	サービス業		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	 ▲45.0	 ▲10.0	 ▲50.0	 ▲16.7	 ▲12.5	 25.0	 ▲83.3	 ▲50.0
売上	 ▲10.0	 ▲5.0	 ▲33.3	 0.0	 25.0	 12.5	 ▲33.3	 ▲33.3
採算	 ▲25.0	 ▲5.0	 ▲33.3	 0.0	 0.0	 25.0	 ▲50.0	 ▲50.0
仕入 単価	 ▲20.0	 ▲15.0	 0.0	 ▲33.3	 0.0	 25.0	 ▲66.7	 ▲50.0
従業員	 0.0	 0.0	 0.0	 0.0	 0.0	 0.0	 0.0	 0.0
金融の 貸出し	 ▲20.0	 ▲20.0	 ▲16.7	 ▲16.7	 ▲12.5	 ▲12.5	 ▲33.3	 ▲33.3